

学年	1	教科	理科	科目	生物基礎	単位 (週時数)	2
【年間の目標】 遺伝学・生理学の基礎を学習し、人体についての基本的生物学的事象を理解する。 併せて科学的思考・実験の組立て方法のについて学ぶ。							
【使用教材】 生物基礎(第一学習社)、スクエア最新図説生物(第一学習社)、セミナー生物基礎＋生物(第一学習社)							
1 学期中間考査まで							
【単元】 第1章 第2節 生命とエネルギー 第2章 第1節 遺伝子の本体と構造							
【目標】 ・細胞内で生じる代謝とそれに伴うエネルギー流転等について理解する。 ・酵素の構造と特性について理解する ・遺伝子の組成と構造について理解する ・遺伝子研究の歴史と経緯を例に、科学的実験方法の組み立てについて学ぶ。							
1 学期期末考査まで							
【単元】 第2章 第2節 遺伝情報とタンパク質							
【目標】 ・DNAとタンパク質の関係を理解する。 ・遺伝情報の発現機構について理解する。 ・DNA抽出実験や模型作成を通してDNA構造への興味と理解を深める。							
2 学期中間考査まで							
【単元】 第3章 第1節 情報の伝達と体内環境の維持							
【目標】 ・内部環境の概念を理解し、内部環境と体液の恒常性について理解する。 ・ヘモグロビン酸素解離曲線や血液凝固等について学び、血液についての理解を深める。 ・腎臓・肝臓についても言及し、血液の状態維持についての理解を深める。							
2 学期期末考査まで							
【単元】 第3章 第1節 情報の伝達と体内環境の維持							
【目標】 ・内分泌腺について学習し、内部環境の恒常性についての理解を更に深める。 ・自律神経と内分泌腺の関連・連携について学習し、体内の情報伝達について理解する。 ・							
3 学期期末考査まで							
【単元】 第3章 第2節 免疫 第4章 第1節 植生(一部)							
【目標】 ・免疫等生体防御について学習し、各血球細胞の役割について理解する。 ・感染症や予防接種等の身近な事柄について理解する。 ・血球観察等を通して、顕微鏡等実験器具の使い方に精通する。 ・生態学の基本的な用語について学び、理解する。							